

## 上毛高原駅周辺の課題とまちづくり構想の方向性

### 1. 【駅周辺地域の課題】

上毛高原駅が開業しておよそ 40 年、群馬県北部の玄関口として、当初は、住民利用と共に多くの観光客の利用が期待されたが、近隣する高速道路のインターチェンジや在来線の特急停車駅等との競合、駅周辺の地域条件の制約、地価の高騰、さらに 2020 年以降コロナ禍により大きな影響を受け利用者は減少している。

このような駅周辺の現状を踏まえ、課題として以下に示すような点が挙げられる。

- ・上毛高原駅は 1 日あたりの乗車人数が 700 人台と新幹線駅としては低水準の状況にある。また、この乗車人数の内、約 8 割程度は、観光客であり、地元住民の利用は極端に少ないことから、地域との結びつきも極めて低い駅となっている。
- ・駅を降りた後の二次交通も観光地への循環バスが少ないなど、利便性の低さが指摘されている。
- ・土地利用の高度化が進んでおらず、駐車場としての利用や未利用地が多くみられる。
- ・商業施設や飲食店がほとんどなく、観光客をはじめ、駅周辺を訪れた人々の滞留や回遊を促す要因が少ない。
- ・みなかみ町としての玄関口だけでなく、群馬県北部における玄関口であるのも関わらず、交通の「拠点」としての魅力を低下させることにつながっている。

### 2. 【駅名変更を巡る課題】

- ・新幹線の駅名変更はこれまで 1 件のみで、新山口駅（2003 年）のみである。  
改称にかかった費用…4 億 2,880 万円（半額を県と関係市町村で折半）  
地元では駅名変更の動きとそれに反対する動きの双方があったが、市町村合併が 2005 年に予定され、のぞみ号が停車することとなった際に JR 西日本から駅名変更が必要とされ、変更に至った。
- ・システム変更に伴う経費負担が大きいことから簡単に実現できない実情がある。
- ・在来線における駅名変更のケースでも、大幅なダイヤ改正などに併せて実施されていることが多い。
- ・新幹線の駅名で最も長いのは、黒部宇奈月温泉、新津軽いまべつの 7 文字。

3. 【みなかみ町の観光の強みと弱み】 ※みなかみ町観光振興計画より抜粋

強 み	弱 み
<p>①東京圏からのアクセスの良さ 上越新幹線上毛高原駅、関越自動車道月夜野・水上 IC があり、東京圏から容易にアクセスすることができる。</p> <p>②谷川岳と山岳景観 標高 2000m級の山々に囲まれ、雄大な山岳景観を楽しめる。谷川岳はロッククライミングの聖地で、知名度は高い。</p> <p>③一年中楽しめるアウトドアスポーツ ラフティング、登山、スキーなど、体験できるアウトドアスポーツのメニューが豊富である。</p> <p>④生物多様性豊かな森林 東京圏から容易に来訪できる位置にありながら、大型猛禽類が生息する豊かな森林が残されている。</p> <p>⑤リゾートに適した気候条件 標高は 400～2000mで、夏の冷涼な気候と冬の積雪は、避暑とスキーの山岳高原リゾートの適地である。</p> <p>⑥趣が異なる多様な温泉群 近代的な温泉街から山間に佇む一軒宿まであり、富裕層から大衆まで多様な客層を受け入れることができる。</p> <p>⑦高品質な農産物が生産されている農業 月夜野、新治地区では中山間農業が展開されており、高品質な果物等の農産物が生産されている。</p>	<p>①脆弱な二次交通 町内を移動する公共交通機関が不十分で、主要観光施設や温泉地までの移動が不便である。</p> <p>②魅力が低下している市街地・町並み景観 建物の老朽化が進み、空き店舗や旅館の廃屋もみられる。景観整備を進めている観光地に比べて、魅力が低下している。</p> <p>③貧弱な商業機能 店舗が少なく、観光客が立寄る飲食店や小売店が限られている。住民にとっても暮らしにくい町になっている。</p> <p>④不十分な町内連携 町村合併以降、3地区の連携や異業種間の連携が十分ではない。また、観光振興の取組みが町民に十分に伝わっていない。</p> <p>⑤不足している観光人材 観光事業を担う人材が不足しており、観光客を受け入れる体制を整えるのが困難な状況にある。</p> <p>⑥弱い地域イメージ 観光地としての「みなかみ」の知名度が低く、また観光資源も小粒で「みなかみ」全体をイメージしにくい。</p>

4. 【構想の基本的な考え方】

- ・新幹線駅はみなかみ町の宝である。しかし、その宝のポテンシャルをこの 40 年十分に生かしきれなかった。
- ・一方、東京駅からの所要時間が 1 時間前後の駅の多くは、新幹線駅を核としたまちづくり

を進め、移住に関して一定程度の成果を収めてきている（新幹線の定期利用客数など）。

- ・コロナ禍で人々のライフスタイルの変化がみられる中で、上毛高原駅周辺地域は、東京圏の人びとにとって、東京駅から 65 分、大宮駅から 40 分でアクセスできる大変魅力的な場所である。
- ・みなかみユネスコエコパークの玄関口（ゲートウェイ）であり、谷川連峰の絶景を仰ぐことができるこの場所は、持続可能なまちづくりを進めるうえで、全国的にみても最適の地である。
- ・また、ユネスコエコパークの移行地域における持続可能なまちづくりを進めることは、世界のユネスコエコパークの範ともなり得るものであり、また、そうでなければならない。
- ・その際、環境、景観、観光、健康、快適性、持続可能性、豊富な水資源、再生エネルギーなどのキーワードを重視したまちづくりを進める必要がある。
- ・このようなまちづくりを進めることは、移住者のみならず、地域にこれまで住み続けてきた住民にとっても豊かで快適な生活を約束するものとなることは間違いない。
- ・世界に開かれたゲートウェイに相応しいまちづくりのためには、それに相応しい駅名であるべきである。
- ・それにも関わらず、実際には存在しない上毛高原といういわば仮称の名前を使い続けることはもうやめるべきである。
- ・観光振興にとっても、みなかみユネスコエコパークのゲートウェイであることを明確に示す駅名に変更することは少なからず経済効果が期待できる。

## 5. 【上毛高原駅を核としたまちづくりの提案】

### ①ソフト事業

- ・駅名変更プロジェクト
- ・ホテルイベントの継続開催
- ・環境学習のイベント など

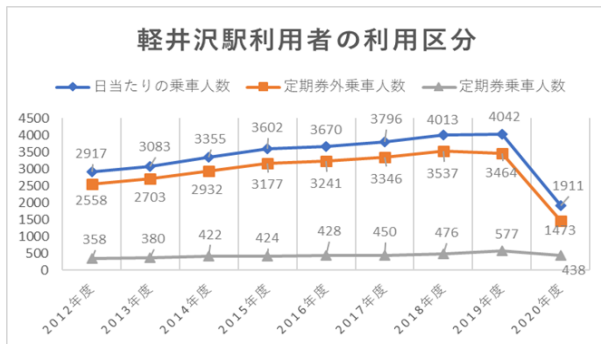
### ②ハード事業

- ・既存施設の活用も含めた公共施設の整備
- ・土地区画整理事業
- ・民間施設（商業施設等）の誘致 など

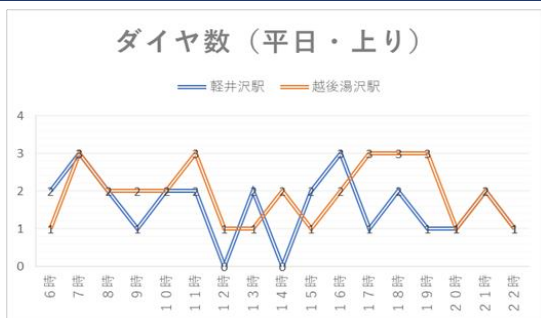
## 東京駅から新幹線で所要時間が1時間前後の主な駅

駅名	軽井沢駅	越後湯沢駅	
所属路線	北陸新幹線と在来線のしなの鉄道線	上越新幹線と在来線の上越線	
所在地	長野県北佐久郡軽井沢町	新潟県南魚沼郡湯沢町	
所要時間（最速）	61分	69分	
距離	146.8km	199.2km	
ダイヤ数	上り:27本 下り:28本	上り:33本 下り21本	
所在地市町村人口	2010年国勢調査	19,018人	8,396人
	2020 "	19,197人	7,770人
	増減率	0.94%	▲7.5%
駅名の由来	地名に由来	地名に由来	

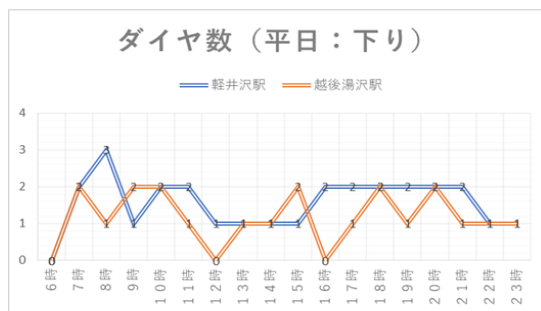
### 利用者の利用区分



### ダイヤ数の比較



時刻	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時
軽井沢駅	2	3	2	1	2	2	0	2	0	2	3	1	2	1	1	2	1
越後湯沢駅	1	3	2	2	2	3	1	1	2	1	2	3	3	3	1	2	1



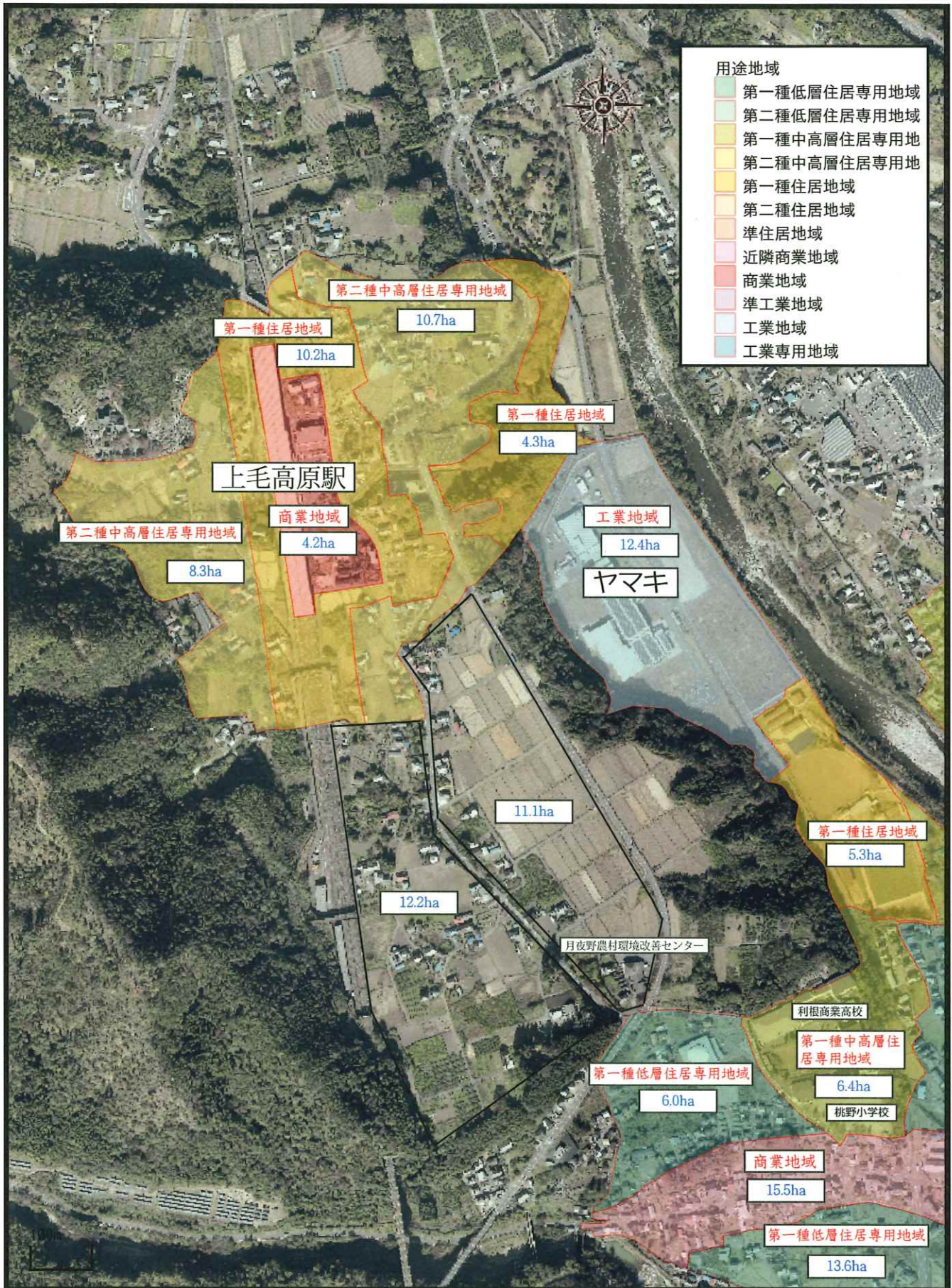
時刻	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
軽井沢駅	0	2	3	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1
越後湯沢駅	0	2	1	2	2	1	0	1	1	2	0	1	2	1	2	1	1	1

## 関連年表

		軽井沢駅		越後湯沢駅					
1888	明治21	12月	軽井沢駅開設						
1909	明治42	10月	軽井沢駅を含む高崎駅－新潟駅間が信越線と命名される						
1914	大正3	6月	軽井沢駅を含む高崎駅－新潟駅間が信越本線に改称						
1925	大正14			11月	開業				
1931	昭和6			9月	上越線が水上駅まで開通				
1982	昭和57			11月	上越新幹線開通				
1986	昭和61				バブル期にはマンション、商業施設など数多く立地				
1987	昭和62	4月	国鉄分割民営化に伴い、JR東日本の駅となる	4月	国鉄分割民営化に伴い、JR東日本の駅となる				
1995	平成7	7月	軽井沢ショッピングプラザ 開業						
1997	平成9	10月	北陸新幹線高崎－長野開業に伴い、信越本線の横川駅－軽井沢駅間の碓氷峠区間廃止、しなの鉄道がしなの鉄道線に改称、軽井沢駅は全面改装した。また、多くの別荘やマンションが新たに建設された。						
2015	平成27			3月	北陸新幹線長野－金沢延伸に伴い、当駅を通る定期運転の在来線特急がすべて消滅した				
2017	平成29	10月	旧軽井沢駅舎記念館をしなの鉄道の駅舎として復元、使用を開始						
2018	平成30	3月	しなの鉄道駅舎に駅ナカ商業スペース「しなの屋KARUIZAWA」がオープン						



# 上毛高原駅周辺【都市計画用途区域】



1 / 8,000

注釈：

- ・本図面を利用しても、必ずしも有用であることを保証しない。参考図として利用すること。
- ・本図面を無断で複製・転用することを禁止する。



【図】都市づくり方針図（月夜野地区）

